

こりゃ～鯛したもんだ! 鯛一郎クンだより

発行 有限会社 徳弘水産 代表取締役 徳弘 多一郎 HP <http://taichiro-kun.com>
TEL:0895-28-0248 FAX:0895-28-0956 MAIL:taichiro-kun@taichiro-kun.com

vol. 71

2018年の
テーマ

リ・スタート
RE START

社長ご挨拶



謹賀新年。

2018(H.30)は戊戌(つちのえいぬ)。戌の年はつちに属し陰陽では陽の性質があり総じて今年は激しさや派手さはありませんがゆっくりと着実に物事が成長発展する明るい年回りだそうです。じっくり腰を据えて取り組む1年にしたいと思います。

私の今年のテーマは「任」。昨年から取り組んで来ましたが「任せていく」から「もっと任せる」「ほぼ任せる」という所までやっていく1年にします。これは私の一番苦手な所でもありますので、自分をみつめていく1年ともなります。さてさて、どんな1年が待っている事やら・・・楽しみにスタートします。

なんという
大変な作業!

12/19 鯛供養祭

恒例の供養祭。今年も5人の生産者が集まりつつがなく執り行われました。長年続く供養祭。少なくなっていく周りの生産者の中にいつと続いている事に重みを感じるようになってきました。ホントにありがたい事ですね。鯛達、今年も1年、ありがとうございました。



鯛たち
今年も
ありがとう!



1/10 安全祈願

船での作業の安全、エサ工場での安全を祈願して頂きに三島神社へ!手のまがいなく・・・足のまがいなく・・・足のしびれをこらえながら、厳かに!今年も1年、明るく楽しく元気よく前進して参りましょう!「戊戌」(つちのえいぬ)、がんばろど!

今年も一年、
元気よく
前進します!



PREMIUM NEWS

鯛一郎クン
TAICHIRO-KUN

販売 15 周年
ANNIVERSARY

15th
FOR SALES

2018は記念の年

鯛一郎クン販売15周年、(有)徳弘水産設立30周年(徳弘水産は創業59年)。こんなめでたい年となります。早いものですね。鯛一郎クンをどんな風に販売して行けばいいのか戸惑いながらスタートしたのを昨日のように感じますが、紆余曲折ありながらも皆様に支えられて15周年を迎えております事をとても嬉しく思います。また企業の寿命は30年、変化の激しい最近では10年と言われている中、(有)徳弘水産設立30周年も実に嬉しく有難く思っております。今年のどこかでお祝いの宴を催したいと考えております。その時はまた皆様にご迷惑をおかけ致しますがよろしくお付き合いのほどお願い申し上げます。

おかげさまで

設立
30
周年

1/7 選別作業

何だかんだと忙しく遅れに遅れた選別作業。水温が下がると病気の発生が心配です。ギリギリでもうここからは無理というタイミングでした。しかしながら何という大変な作業!大きいだけの隣のイセスに移動!・・・なんて声をかけると勝手に移動してくれたらいいのに!なんて思いながら・・・(笑)。私は今回カウント。労わってもらった歳になりました・・・(泣)



1/14~16 社員研修旅行

昨年は東京でしたが今年は沖縄をチョイス!正月も元旦しか休みもなく、一生懸命働いてくれる社員さん達。新年の喧騒も落ち着いた所で一息ついてもらいに沖縄へ。飲んで・食べて・遊んで・観光して・・・沖縄満喫です!!夜は「吉崎食堂」と「まさら」さんを訪問。鯛一郎クンは休みなく活躍してましたよ。



編集長だより

節分が過ぎ姫路のヤマダストアの『もうやめにしよう』の節分のチラシが大反響を呼んでいます。食料品の大量廃棄の現実が浮き彫りになり、作る側と買う側のバランスが合っていない現実に向き合い始めた結果だと嬉しく思います。ヤマダストアさんとのお付き合いは10年くらいになるでしょうか?「自分たちの使命は何?」そんな問いかけを社員にできる先代社長の志を受け継いで、地域になくはならないスーパーであり続けています。そして今や日本中に向けてメッセージを発信できる素敵な存在です。ヤマダストアに続け、徳弘水産!!!なんてね。